

■宮若の関連文化財「宮若の峰々」を構成する文化財リスト

1	宝満山伏春の峰入り（権現胎蔵界）のルート	51	
2	権現山	52	
3	靡山	53	
4	芹田豊前坊	54	
5	六ヶ岳	55	
6	天の坊	56	
7	雁城	57	
8	西山（鮎坂山）	58	
9	髪鏡	59	
10	愛宕山	60	
11	犬鳴山	61	
12	犬鳴山系の豊かな自然（滝、展望、登山道等）	62	
13	湯原山	63	
14	日陽山	64	
15	笠置山	65	
16	間夫（まぶ）	66	
17	菅嶽	67	
18	鉾立山（ほこたてやま）	68	
19	畝原山	69	
20	宝満山	70	
21	山口川	71	
22	黒丸川	72	
23	徳丸池	73	
24	犬鳴川	74	
25	八木山川	75	
26		76	
27		77	
28		78	
29		79	
30		80	
31		81	
32		82	
33		83	
34		84	
35		85	
36		86	
37		87	
38		88	
39		89	
40		90	
41		91	
42		92	
43		93	
44		94	
45		95	
46		96	
47		97	
48		98	
49		99	
50		100	

（平成21年12月31日現在）

2)「宮若の峰々」の保存活用方針

- ・先史の時代から犬鳴川流域を育み、貴重な自然や宝満山伏の歴史等を有する宮若の峰々を、持続的な取り組みの積み重ねによって将来に継承します。

●貴重な自然や宝満山伏の歴史等を明らかにする市民の取り組みに協力します

- ・犬鳴山や西山山系等に関わる貴重な植生や水系の調査、修験道の山として峰入りルート of 遺構調査等に取り組む市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組めます。

●宮若の峰々を巡る市民の取り組みに協力します

- ・宮若の峰々の貴重な自然や宝満山伏の歴史等を巡るイベントの開催や、登山ルートの新設等に取り組む市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組めます。

●宮若の峰々を保全する市民の取り組みに協力します

- ・宮若の峰々の貴重な自然や宝満山伏の歴史等の保全に取り組む市民からの要請に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組めます。また、分野に応じた専門家の紹介等に取り組めます。

犬鳴川から見た西山山系



(2) 宮若市の関連文化財「竹原古墳と古代遺跡群」

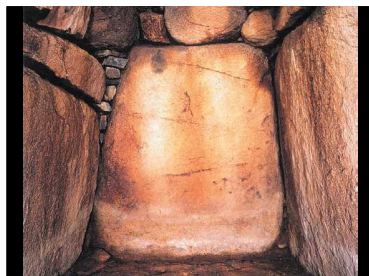
1) 文化財としての意義

- ・本市には 600 基あまりの古墳が存在します。5 世紀代に比定される剣塚古墳（前方後円墳）、6 世紀後半の装飾古墳として有名な竹原古墳、損ヶ熊古墳、群集墳である百塚古墳群などがその主なものです。
- ・古墳造営は、在地豪族による支配を示すとともに、農業生産力が高い地であったことを物語っています。
- ・花開いた古墳文化から、当地が、地域間交流の先進的拠点の一つであったことを窺うことができます。

竹原古墳の壁画



損ヶ熊（そんがくま）古墳の壁画



竹原古墳



損ヶ熊古墳



八幡塚古墳



高野剣塚古墳

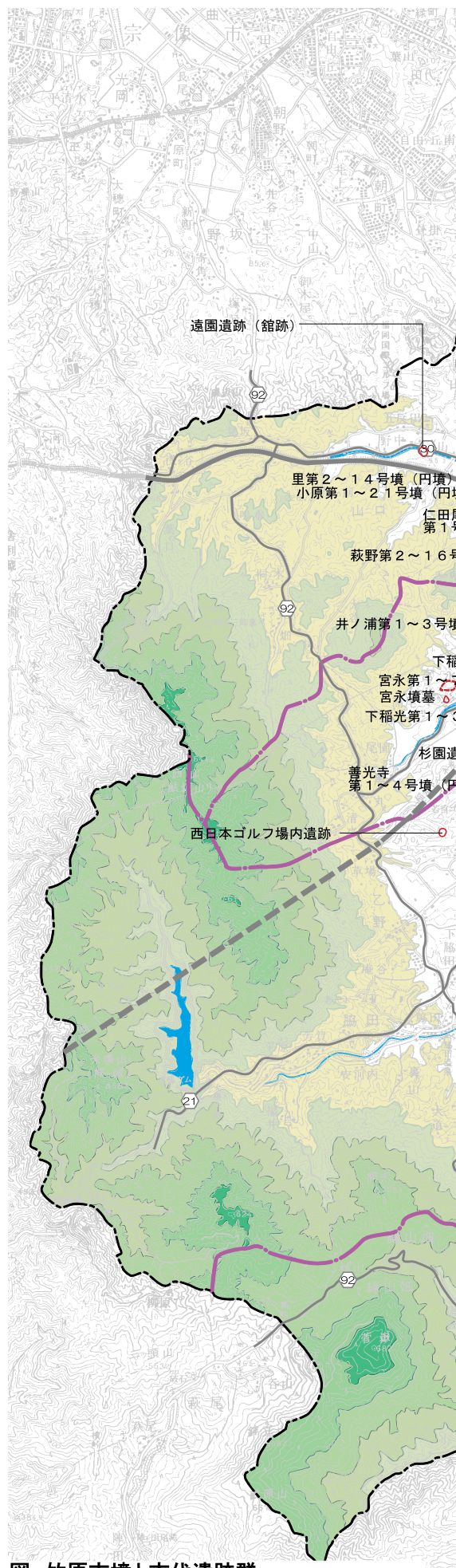
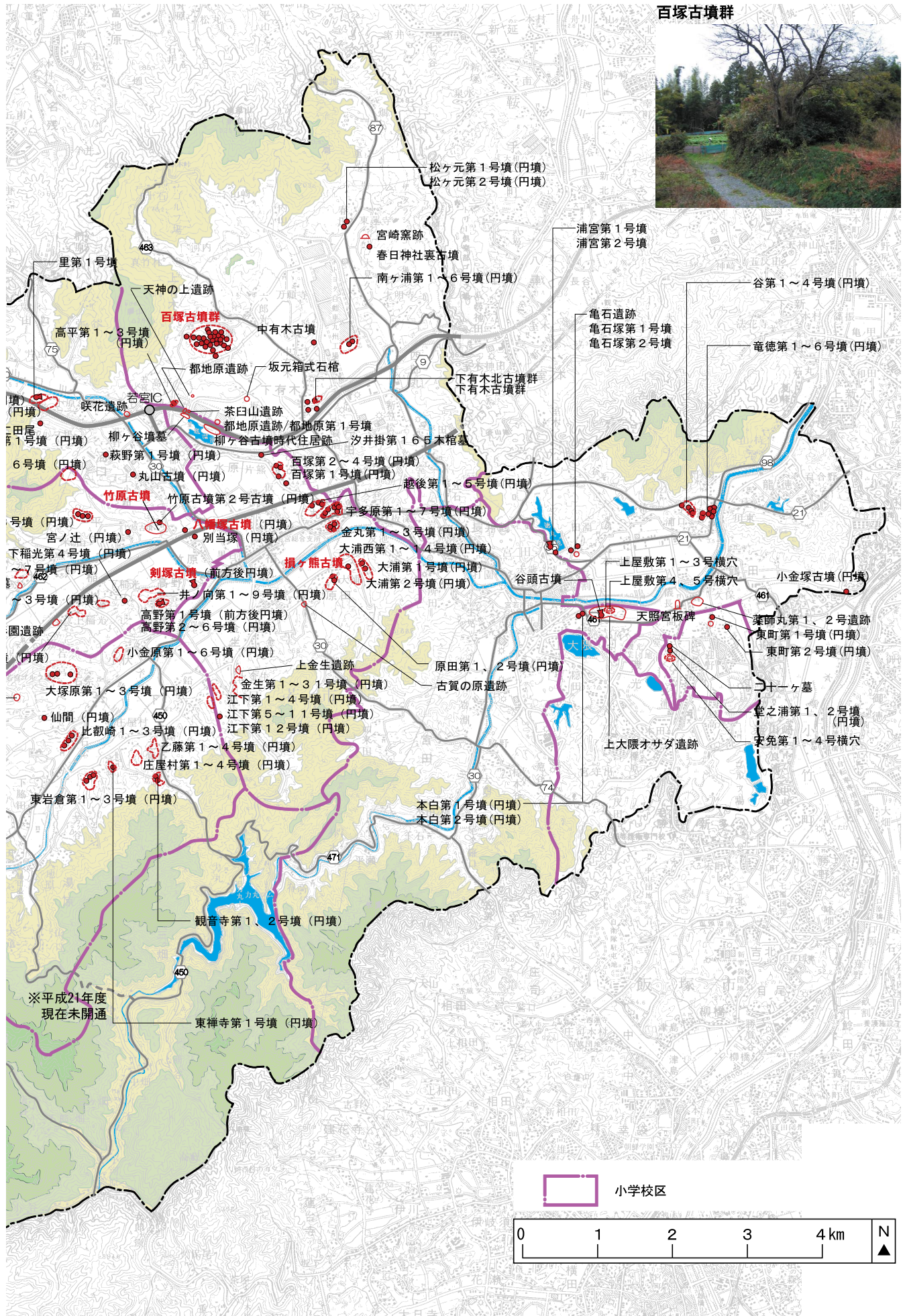


図 竹原古墳と古代遺跡群

百塚古墳群



■宮若の関連文化財「竹原古墳と古代遺産群」を構成する文化財リスト

1	松ヶ元第1～2号墳（円墳）	51	井ノ向（いのむかい）第1～9号墳（円墳）
2	宮崎窯跡	52	高野第1号墳（前方後円墳）
3	春日神社裏古墳	53	高野第2～6号墳（円墳）
4	百塚古墳群	54	杉園遺跡
5	中有木古墳	55	善光寺 第1～4号墳（円墳）
6	南ヶ浦第1～6号墳（円墳）	56	原田第1、2号墳（円墳）
7	遠園（おその）遺跡（館跡）	57	古賀の原遺跡
8	里第2～14号墳（円墳）	58	谷頭（たにがしら）古墳
9	小原第1～21号墳（円墳）	59	天照宮板碑
10	里第1号墳	60	薬師丸第1、2号遺跡
11	咲花（さきはな）遺跡	61	東町第1～2号墳（円墳）
12	高平第1～3号墳（円墳）	62	本白第1～2号墳（円墳）
13	天神の上遺跡	63	上大隈オサダ遺跡
14	坂元箱式石棺	64	二十一ヶ墓
15	仁田尾第1号墳（円墳）	65	堂之浦第1、2号墳（円墳）
16	柳ヶ谷墳墓	66	安免（あんめん）第1～4号横穴
17	都地原（とちばる）遺跡	67	小金原第1～6号墳（円墳）
18	茶臼山（ちゃうすやま）遺跡	68	大塚原第1～3号墳（円墳）
19	都地原遺跡 / 都地原第1号墳	69	西日本ゴルフ場内遺跡
20	柳ヶ谷古墳時代住居跡	70	上金生遺跡
21	下有木北古墳群	71	金生第1～31号墳（円墳）
22	下有木古墳群	72	江下（えげ）第1～12号墳（円墳）
23	萩野第1号墳（円墳）	73	仙間（円墳）
24	汐井掛（しおいかけ）第165木棺墓	74	比叡崎1～3号墳（円墳）
25	丸山古墳（円墳）	75	東禅寺第1号墳（円墳）
26	百塚第2～4号墳（円墳）	76	乙藤第1～4号墳（円墳）
27	百塚第1号墳（円墳）	77	庄屋村第1～4号墳（円墳）
28	萩野第2～16号墳（円墳）	78	観音寺第1、2号墳（円墳）
29	越後第1～5号墳（円墳）	79	東岩倉第1～3号墳（円墳）
30	井ノ浦第1～3号墳（円墳）	80	
31	竹原第2号古墳（円墳）	81	
32	宇多原第1～7号墳（円墳）	82	
33	谷第1～4号墳（円墳）	83	
34	宮ノ辻（円墳）	84	
35	竹原古墳	85	
36	別当塚古墳（円墳）	86	
37	金丸第1～3号墳（円墳）	87	
38	龍徳第1～6号墳（円墳）	88	
39	八幡塚古墳（円墳）	89	
40	大浦西第1～14号墳（円墳）	90	
41	大浦第1～2号墳（円墳）	91	
42	損ヶ熊古墳	92	
43	浦宮第1～2号墳	93	
44	亀石塚第1～2号墳	94	
45	亀石遺跡	95	
46	上屋敷第1～5号横穴	96	
47	小金塚古墳（円墳）	97	
48	宮永墳墓	98	
49	下稲光第1～4号墳（円墳）	99	
50	剣塚（つるぎづか）古墳（前方後円墳）	100	

（平成21年12月31日現在）

2)「竹原古墳と古代遺跡群」の保存活用方針

- ・犬鳴川流域に花開いた古代文化を今に伝える古代遺跡群を、竹原古墳および損ヶ熊古墳を中心として将来に継承します。

●竹原古墳、損ヶ熊古墳等の保存活用整備に取り組みます

- ・竹原古墳の保存整備や環境整備を推進します。その整備にあたっては、竹原古墳を取り巻く歴史的な風致の保全に努めます。
- ・損ヶ熊古墳は、既に策定している「損ヶ熊古墳保存整備基本計画報告書」に基づき、石室内部整備、周辺の整備、駐車場の確保等に取り組みます。
- ・竹原古墳、損ヶ熊古墳等の出土品等についても、文化財収蔵施設への保管や展示の推進に努めます。

保存活用整備が待たれる竹原古墳



●古代遺跡群を守り生かす市民の取り組みに協力します

- ・散策イベント、清掃活動、盗難防止パトロール等に取り組む市民の取り組みに対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。

●竹原古墳と古代遺跡群が築かれた古代の歴史や特徴等を明らかにします

- ・市民と連携し、古墳群の資料収集や遺跡の情報把握等に取り組みます。
- ・発掘調査の結果は、年次計画に基づく埋蔵文化財発掘調査報告書として取りまとめ、市民と共有します。

(3) 宮若市の関連文化財「信仰を集めた古社寺と神仏」

1) 文化財としての意義

- ・行基の開創と伝えられている内山寺跡（倉久）や清水寺（黒丸）、毘沙門天像が祀られる普光王寺（ふこうおうじ／磯光）、釘抜地藏が本尊の霊験寺（れいげんじ／下有木）、英彦山を由緒とする「たもと石」伝説の瑞石寺（ずいせきじ／宮田）、若宮河内の若宮八幡宮（水原）、かつて粥田荘の惣社としても信仰を集めた天照神社（てんしょうじんじゃ／磯光）など、本市には歴史ある古社寺が数多く存在します。こうした古社寺の多くは、由緒ある仏像、神像、掛軸、絵馬などを所蔵しています。
- ・天照神社、若宮八幡宮、日吉神社（下）、黒水神社（脇田）などの境内地には、ムクノキ、ケヤキ、クスノキ、タブノキなどが育つ神社林を見ることがもできます。
- ・古社寺以外にも、木造如来形坐像（もくそうによらいがたぞう／上有木）、山崎の阿弥陀如来像（倉久）、板碑のカッケン様（倉久）などが存在し、地域住民の生活の中で見守られています。

山崎の阿弥陀如来像



カッケン様（板碑）



天照神社



瑞石寺



若宮八幡宮



笠松神社

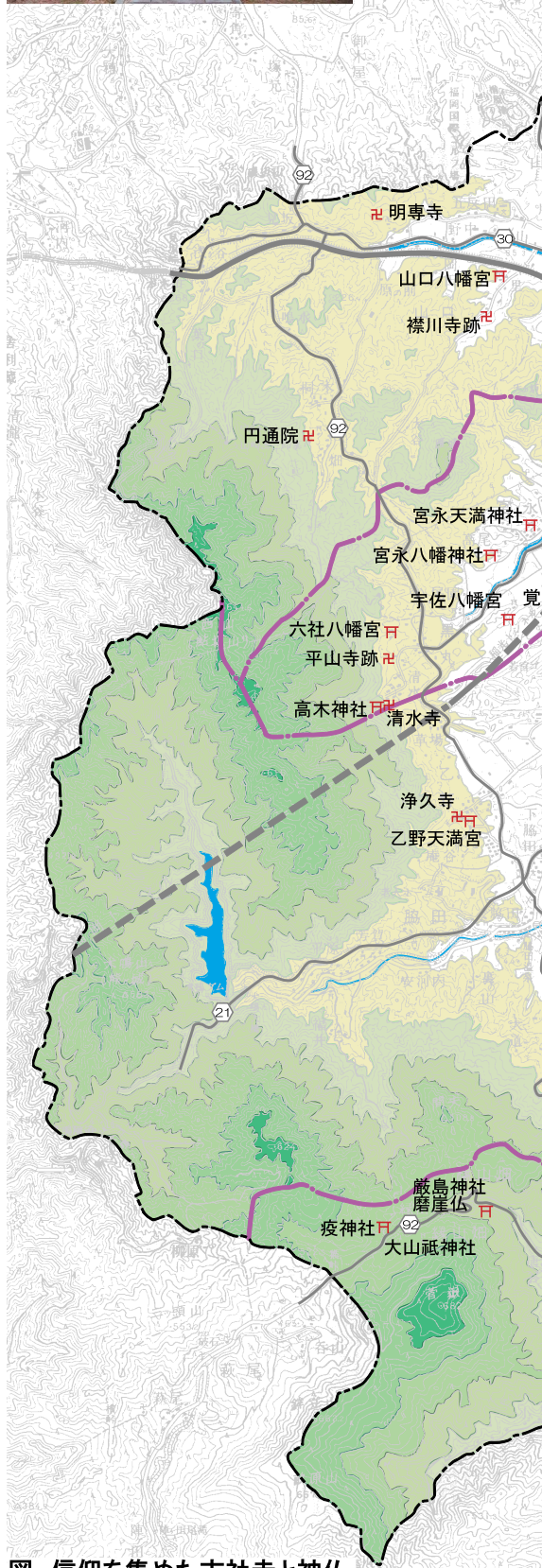


図 信仰を集めた古社寺と神仏



■宮若の関連文化財「信仰を集めた古社寺と神仏」を構成する文化財リスト

1	赤木の地藏様	(上有木)	51	十六羅漢	(宮田)
2	山崎の阿弥陀如来	(倉久)	52	三所神社	(本城)
3	内山寺跡	(倉久)	53	西楽寺	(本城)
4	カッケン様	(倉久)	54	四宮神社	(鶴田)
5	東蓮寺跡	(倉久)	55	西念寺	(鶴田)
6	春日神社	(倉久)	56	覚円寺	(稲光)
7	笠松神社	(上有木)	57	沼元板碑	(稲光)
8	万願寺跡	(四郎丸)	58	極楽寺	(宮田)
9	真学寺(しんがくじ)	(上有木)	59	春日神社	(宮田)
10	摩神社	(上有木)	60	天照神社	(磯光)
11	木造如来形坐像	(上有木)	61	六社八幡宮	(黒丸)
12	明専寺(みょうせんじ)	(山口)	62	平山寺跡	(黒丸)
13	霊験寺／釘抜き地藏	(下有木)	63	宇佐八幡宮	(稲光)
14	日吉神社跡	(上有木)	64	隈神社	
15	六地藏	(下有木)	65	長楽寺	
16	谷底神社跡		66	高木神社	(黒丸)
17	山口八幡宮	(山口)	67	清水寺	(黒丸)
18	熊野神社	(下有木)	68	多良志神社	(小伏)
19	襟川寺跡	(山口)	69	万福寺	
20	法蓮寺(経筒)	(沼口)	70	白山神社	(金生)
21	都地八幡経塚	(沼口)	71	妙見滝	(宮田)
22	龍田神社	(芹田)	72	男田神社(おだじんじゃ)	(宮田)
23	五輪塔	(水原)	73	厳島神社	(上大隈)
24	善徳寺	(水原)	74	愛宕神社	(宮田)
25	仏厳寺	(芹田)	75	東町の塞神社	(鶴田)
26	若宮八幡宮	(水原)	76	埴安様	(磯光)
27	岩山寺梵字	(四郎丸)	77	浄久寺	(乙野)
28	乳仏様(ちぼとけさま)	(本城)	78	比叡崎神社跡	(小伏)
29	竜泉寺跡	(龍徳)	79	東禅寺	(湯原)
30	剣神社	(龍徳)	80	専性寺	(下)
31	秋念寺		81	日吉神社	(下)
32	須賀神社		82	瑞石寺	(宮田)
33	諏訪神社	(竹原)	83	真光寺	(宮田)
34	岡見神社	(平)	84	乙子神社	(宮田)
35	日吉神社	(福丸)	85	乙野天満宮	(乙野)
36	明覚寺	(金丸)	86	黒水神社	(脇田)
37	金丸岩崎観音堂	(金丸)	87	加茂神社	
38	八所神社	(長井鶴)	88	穂掛神社	(宮田)
39	西教寺	(本城)	89	普光王寺／晴明池	(磯光)
40	光明寺	(龍徳)	90	疫神社	
41	宮永天満神社		91	厳島神社	(縁山畑)
42	円福寺	(福丸)	92	大越銅山跡磨崖十三仏子	(湯原)
43	龍泉寺	(本城)	93	大山祇神社	
44	生子神社	(本城)	94	葛城神社	(三ヶ畑)
45	日吉神社	(鶴田)	95	薬師堂	
46	円通院	(山口)	96		
47	八幡神社	(宮永)	97		
48	興玉神社	(高野)	98		
49	原田神社／焚石山元奉納玉垣		99		
50	善光寺	(稲光)	100		

(平成21年12月31日現在)

2)「信仰を集めた古社寺と神仏」の保存活用方針

- ・犬鳴川流域が古来から文化・信仰の繁栄した地であることの証として、古社寺が有する歴史・文化を継承します。

●古社寺の由来・宝物等の調査や公開に取り組む市民に協力します

- ・古社寺の由来、古社寺を中心に継承される伝統行事、保有する名宝、境内の古木の調査や公開に向けた市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。

●古社寺が保有する宝物等の継承に取り組む市民に協力します

- ・古社寺が保有する宝物の保管、古社寺を中心に継承される伝統行事の継承、防災や盗難対策等に取り組む市民に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。問い合わせによっては専門家を紹介します。

●清水寺からの眺望の保全に努めます

- ・まちづくり部局との連携のもと、清水寺から見える美しい黒丸川流域の景観保全に努めます。

清水寺周辺からの眺望

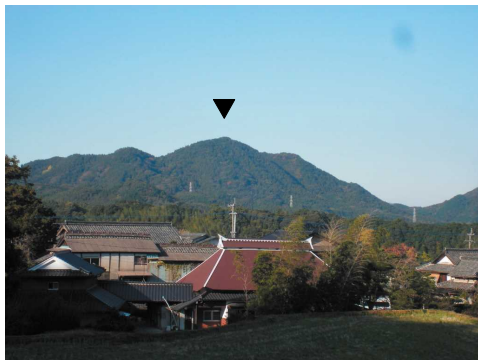


(4) 宮若市の関連文化財「中世山城跡と近世居館跡」

1) 文化財としての意義

- ・本市には、30 あまりの山城跡を数えることができます。これらの多くは、身近な山々の頂などに築かれました。畝状豎堀群（うねじょうたてぼりぐん／豎堀が複数並行して造られているもの）が残る宮永城をはじめ、山城の特徴が色濃く残るものも見られます。
- ・他方、犬鳴に築造された犬鳴別館は、幕末、外来船来襲に備えて建てられたものです。建物は明治維新後に取り壊されましたが、現在も石垣、表門、裏門が往時の姿を物語っています。
- ・また、大音屋敷跡（おおとやしきあと）は、黒田藩家老であった大音青山（おおとせいざん）の息子彦左衛門の屋敷跡であり、明治2（1869）年に完成したものです。

宮永城のある雁城（がんぎ）



犬鳴別館



大音屋敷跡

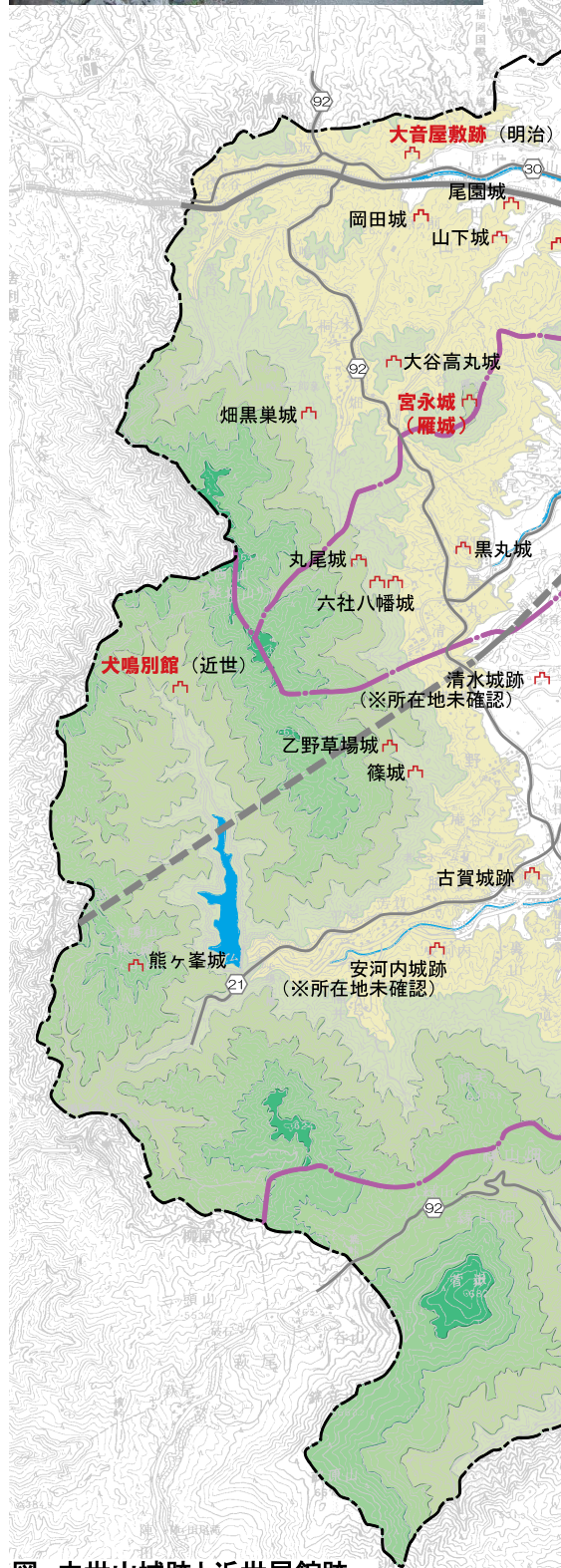


図 中世山城跡と近世居館跡

■宮若の関連文化財「中世山城跡と近世居館跡」を構成する文化財リスト

1	内山城跡	51	
2	岩永左衛門城跡	52	
3	上有木城跡	53	
4	片山城	54	
5	尾園城	55	
6	岡田城	56	
7	山下城	57	
8	沼口都市原城跡 ※所在地未確認	58	
9	茶臼山城	59	
10	堀谷城跡	60	
11	大谷高丸城	61	
12	竹垣城跡 ※所在地未確認	62	
13	金丸城	63	
14	龍ヶ岳城二の丸	64	
15	龍ヶ岳城本丸	65	
16	城	66	
17	祇園岳城	67	
18	畑黒巣城	68	
19	宮永城（雁城）	69	
20	友池城	70	
21	御館	71	
22	稲築城跡	72	
23	塔の峰城	73	
24	高取城	74	
25	丸尾城	75	
26	黒丸城	76	
27	六社八幡城	77	
28	稲光城	78	
29	鬘鏡山城	79	
30	清水城跡 ※所在地未確認	80	
31	乙野草場城	81	
32	金生村城	82	
33	吉川下村城	83	
34	篠城	84	
35	地藏山城	85	
36	古賀城跡	86	
37	熊ヶ峰城	87	
38	草場城	88	
39	安河内城跡 ※所在地未確認	89	
40	笠木城	90	
41	犬鳴別館（近世）	91	
42	大音屋敷跡（近代）	92	
43		93	
44		94	
45		95	
46		96	
47		97	
48		98	
49		99	
50		100	

（平成21年12月31日現在）

2)「中世山城跡と近世居館跡」の保存活用方針

- ・犬鳴川流域の豊かな土地を獲得するために繰り広げられた戦国の歴史を今に伝える山城跡、そして幕末に、福岡城の別館として犬鳴山を隔てた地に建設された犬鳴別館の存在を広く周知することから、将来の継承に取り組めます。

●中世山城跡や近世居館跡の解明に取り組む市民に協力します

- ・古文書等による所在地調査や現地確認、縄張り図の作成、伝承・伝説の収集、登山ルート of 解明等に取り組む登山愛好家、山城研究家等の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組めます。

●中世山城や近世居館跡の公開活用に取り組む市民に協力します

- ・主要な山城である宮永城（雁城）、龍ヶ岳城、笠木城等の現地公開イベント、立木伐採や草刈の実施、不法投棄防止等に取り組む市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組めます。

●犬鳴別館の保全に取り組めます

- ・市民との協力のもと、公有化している犬鳴別館の適切な維持管理に取り組めます。

犬鳴別館の石垣



(5) 宮若市の関連文化財「伝統的な農村文化と農業技術」

1) 文化財としての意義

- ・本市は古くからの農村地域です。
- ・昔ながらの農村集落が数多く点在し、乙野の集落をはじめ、広い屋敷地を構える伝統的な農家住宅を数多く見ることができます。宮永や乙野の神社には野舞台があり、農村の文化が栄えていたことを物語っています。また、昔の生活用具や農機具などを数多く収蔵している施設があります。
- ・若宮地区には、優れた農業水利施設を見ることができます。トンネル、盛土、流域変更による溜池などが数多く築かれ、それらが導水の経路の中に組み込まれています。農業水利の仕組みは、改良などにより姿を変えつつも、今もなおその機能が維持されています。これら水路・溜池・井堰などは、先人の工夫と努力を実感できる農業土木遺産であり、築造当時の高い土木技術を今に伝えています。

乙野の農村集落



伝統的な農家住宅



宮永野舞台



乙野野舞台

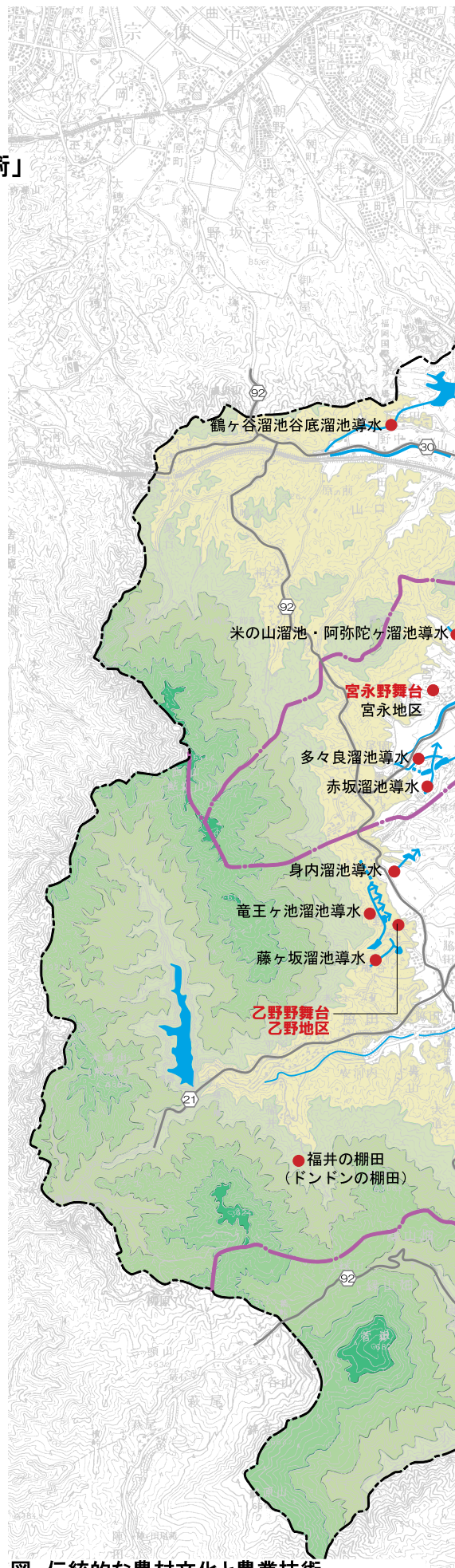
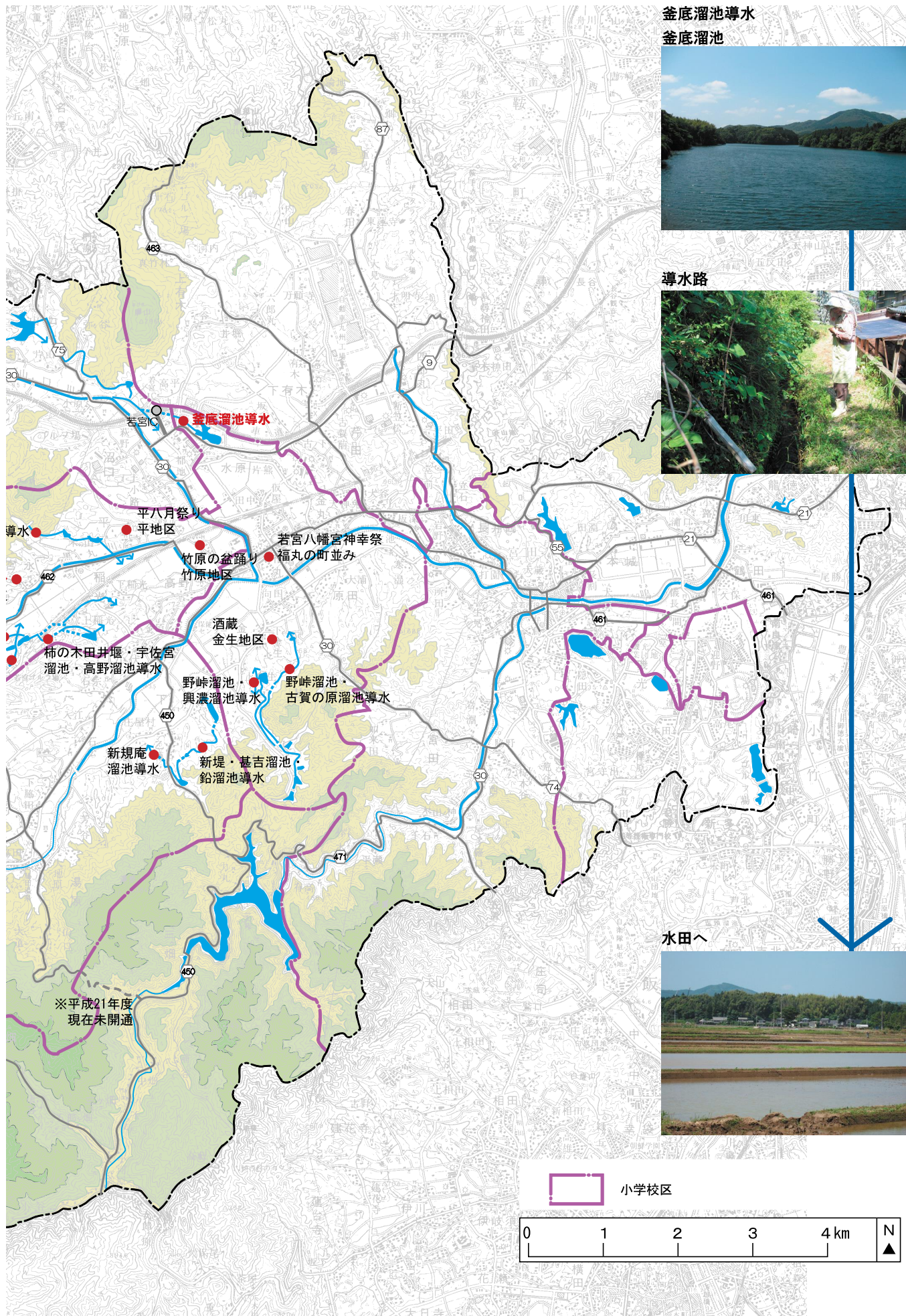


図 伝統的な農村文化と農業技術



■宮若の関連文化財「伝統的な農村文化と農業技術」を構成する文化財リスト

1	鶴ヶ谷溜池谷底溜池導水	51	
2	釜底溜池導水	52	
3	米の山溜池・阿弥陀ヶ溜池導水	53	
4	平八月祭り (平)	54	
5	若宮八幡宮神幸祭	55	
6	福丸の町並み	56	
7	竹原の盆踊り (竹原)	57	
8	多々良溜池導水	58	
9	赤坂溜池導水	59	
10	柿の木田井堰・宇佐宮溜池・高野溜池導水	60	
11	酒蔵 (金生)	61	
12	野峠溜池・興濃溜池導水	62	
13	野峠溜池・古賀の原溜池導水	63	
14	徳丸池	64	
15	清水浦	65	
16	身内溜池導水	66	
17	竜王ヶ池溜池導水	67	
18	乙野野舞台 (乙野)	68	
19	宮永野舞台 (宮永)	69	
20	新規庵溜池導水	70	
21	新堤・甚吉溜池・鉛溜池導水	71	
22	藤ヶ坂溜池導水	72	
23	福井の棚田／ドンドンの棚田	73	
24		74	
25		75	
26		76	
27		77	
28		78	
29		79	
30		80	
31		81	
32		82	
33		83	
34		84	
35		85	
36		86	
37		87	
38		88	
39		89	
40		90	
41		91	
42		92	
43		93	
44		94	
45		95	
46		96	
47		97	
48		98	
49		99	
50		100	

(平成21年12月31日現在)

2)「伝統的な農村文化と農業技術」の保存活用方針

- ・近代化以前から取り組まれてきた伝統的な農業が、犬鳴川流域の高い農耕文化・農業技術を継承したものであることを明らかにする取り組みの中で、より多くの賛同者を得て、伝統的な農村文化を継承します。

●伝統的な農村文化に関する調査と継承に取り組む市民に協力します

- ・水利用、農作業、農工具の変化、伝統的農家住宅、伝統行事、古記録等に関する調査や継承に取り組む市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。

●若宮の舞台の保存、昔の農機具等を保管する施設の老朽化への対応に取り組みます

- ・老朽化が著しい乙野野舞台、宮永野舞台の保存整備に取り組みます。
- ・また、昔の農機具等を保管する施設については、老朽化が著しいため、既存施設の有効活用を検討します。

●農業土木遺産等を守り生かす市民の取り組みに協力します

- ・昔の農機具等の収集や展示、農業土木遺産を巡る散策イベントの開催等に取り組む市民の活動に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。

(6) 宮若市の関連文化財「近代化遺産」

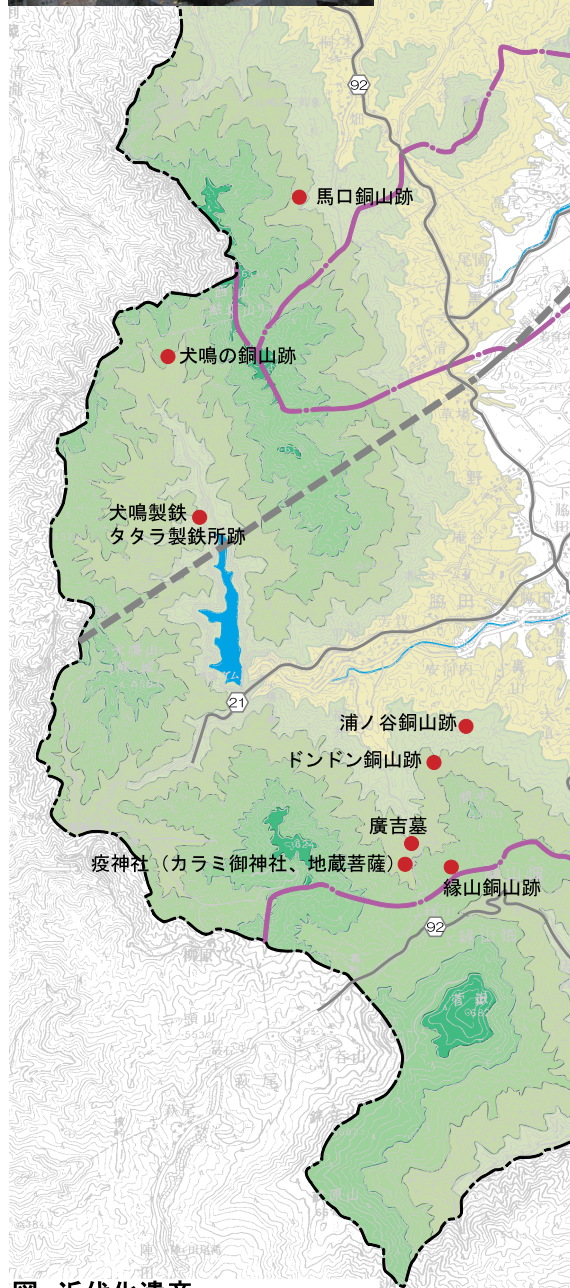
1) 文化財としての意義

- ・近代化遺産は、明治期以降の日本の近代化に貢献した産業・交通・土木に係る建造物のことを言います。近年その評価が高まっています。
- ・炭鉱まちとして栄えた本市にも、多くの近代化遺産が存在します。
- ・石炭記念館には、採掘用の工具、資料、当時の写真などが収蔵され、アルコ22号機関車も展示されています。
- ・炭坑の安全祈願のため祀られていた山神社（山之神）は大之浦神社として合祀され、天照神社の境内に祀られています。境内の奥には貝島太市の銅像も見ることができます。
- ・露天掘跡の溜池、第二大之浦や新菅牟田のボタ山跡もあり、西五坑にはわずかになった炭坑住宅も見ることができます。当時の炭坑アーケードも一部残されています。炭鉱まちとして発展した当時の姿が今もなお色濃く残されています。
- ・一方、明治期、縁山、犬鳴、西山周辺では銅の採掘が行われました。坑口、坑道、精錬場跡などが残されています。また、縁山には鉱夫の墓と伝えられる廣吉墓や、嘉永六年の銘が刻まれた花崗岩製の地蔵塔などがあり、近世にも銅山があったことを物語っています。

貝島太市の銅像



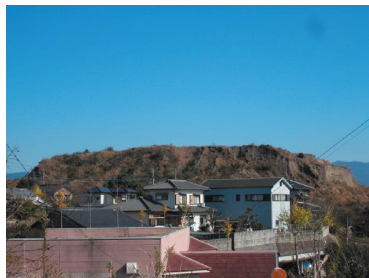
山元の名が刻まれた
天照神社に奉納される石燈籠



西五坑の炭住



ボタ山跡（新菅牟田砦）



石炭記念館の展示物



アルコ22号機関車

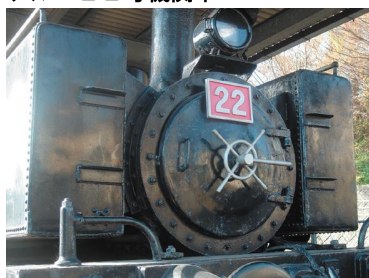
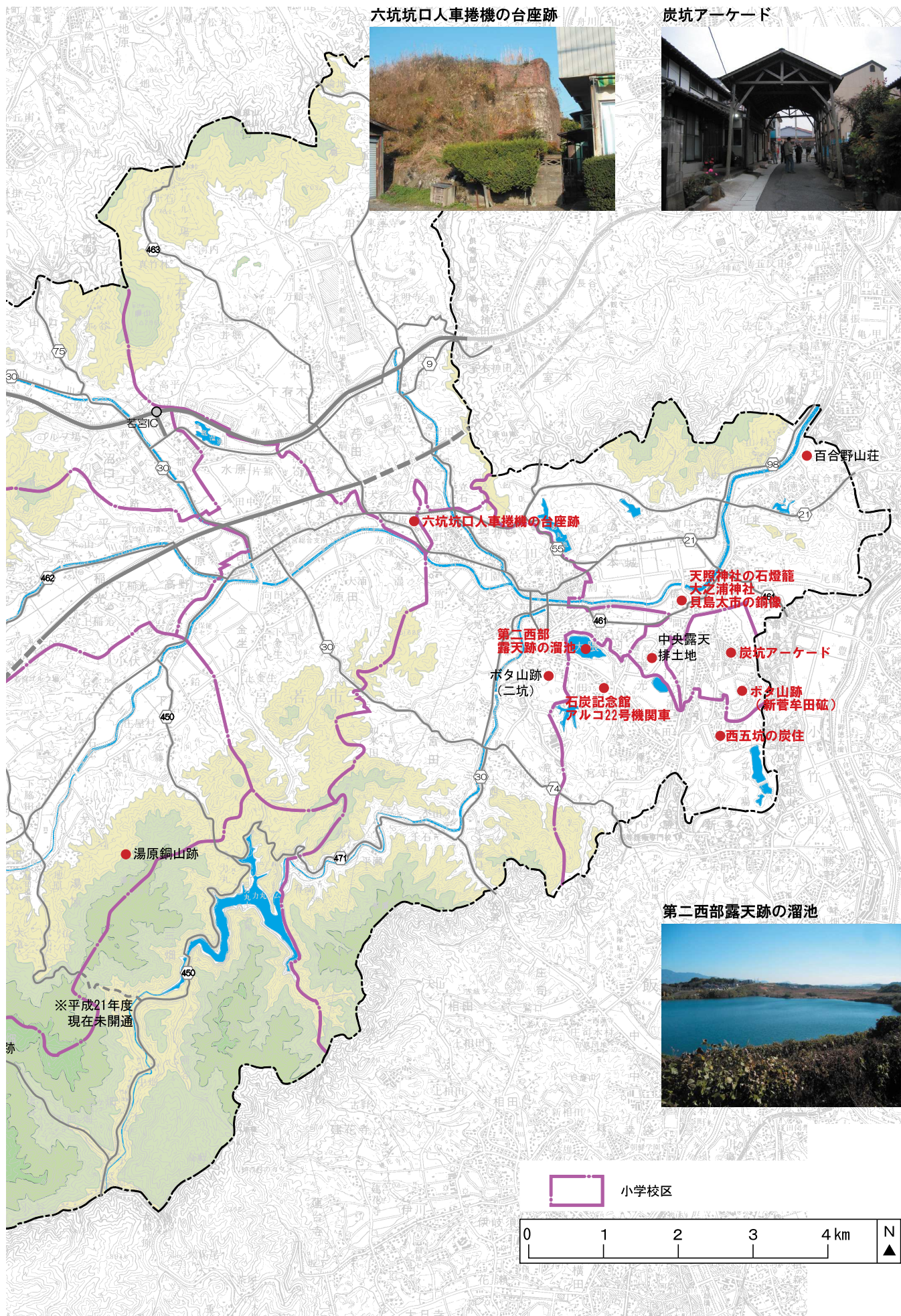


図 近代化遺産



■宮若の関連文化財「近代化遺産」を構成する文化財リスト

1	天照神社の石燈籠	51	
2	大之浦神社	52	
3	貝島太市の銅像	53	
4	犬鳴の銅山跡	54	
5	第二西部露天跡の溜池	55	
6	中央露天排土地	56	
7	炭坑アーケード	57	
8	ボタ山跡（二坑）	58	
9	石炭記念館	59	
10	アルコ 22 号機関車	60	
11	ボタ山跡（新菅牟田砒）	61	
12	西五坑の炭住	62	
13	百合野山荘	63	
14	六坑坑口人車捲機の台座跡	64	
15	馬口銅山跡	65	
16	犬鳴の銅山跡	66	
17	犬鳴製鉄タタラ製鉄所跡	67	
18	湯原銅山跡	68	
19	浦ノ谷銅山跡	69	
20	ドンドン銅山跡	70	
21	廣吉墓	71	
22	疫神社（カラミ御神社、地藏菩薩）	72	
23	縁山銅山跡	73	
24		74	
25		75	
26		76	
27		77	
28		78	
29		79	
30		80	
31		81	
32		82	
33		83	
34		84	
35		85	
36		86	
37		87	
38		88	
39		89	
40		90	
41		91	
42		92	
43		93	
44		94	
45		95	
46		96	
47		97	
48		98	
49		99	
50		100	

（平成21年12月31日現在）

2)「近代化遺産」の保存活用方針

- ・宮田の産炭地としての歴史、および若宮の銅山の歴史を本市の近代化産業の発展史として、将来に継承します。

●石炭記念館等の整備に取り組みます

- ・市民や専門家の意見を踏まえて、近代化遺産を中心とした文化発信基地として、石炭記念館ならびに市内に点在する貝島炭礦由来の近代化遺産の公開活用や維持管理のあり方等を調査検討します。

整備に向けた検討が求められる石炭記念館



●近代化遺産に関する歴史を物語る文献資料の調査、収集、整理に取り組みます

- ・貝島炭礦ならびに銅山関係の資料収集、調査研究、古文書等の分類・整理に取り組みます。
- ・特に、石炭記念館所蔵の文献資料は、目録の作成、台帳整備等に取り組みます。

●近代化遺産の公開に取り組む市民に協力します

- ・銅山資料、石炭資料等の教材化、石炭記念館に保有している映像資料の公開、石炭講演会や石炭文化展の開催等に取り組む市民に対して、助言やアドバイス、情報提供等に取り組みます。

●近代化遺産の継承に努めます

- ・アルコ22号蒸気機関車をはじめ、市内に点在する近代化遺産を可能な限り保全します。
- ・近代化遺産の解体等にあたっては、記録保存に努めます。

6. 文化財の保存活用整備に関するプログラム

6-1 市教育委員会が推進する取り組み（市民や関連部局との連携のもと）

- ・市教育委員会は、文化財の持続的な保存活用に向けて、市民や関連部局との連携のもと、今後、以下の実現を目指します。

○市民参加型の文化財の調査・公開に求められる仕組みや体制づくりを急ぎます。

○損ヶ熊古墳の整備との調整を図りながら、竹原古墳の保存活用整備の推進に取り組みます。

○新たな文化財収蔵施設の確保、野舞台の老朽化への対応、石炭記念館の整備検討等については、緊急性や市の財政状況等を考慮しつつ、段階的な具体化を目指します。

○文化財を取り巻く歴史的な風致の保全に向けては、関係部局、特に都市計画部局との連携のもと、その実現を目指します。都市計画部局では、現在、都市計画マスタープランを策定中です。計画策定段階から情報提供等に努め、計画の目指す方向として歴史的な風致の保全を共有します。

○文化財の保存活用整備に関する調査、計画策定、実施等の各段階について、可能な限り市民が参加できる機会を用意します。

○上記の実現に向けては、文化財保護行政の強化が不可欠であり、専門技術を有する職員の増員に努めます。

6-2 市教育委員会がサポートする取り組み（市民の主体的な取り組み）

- ・上記以外の取り組みについては、市民が主体と考えます。市民からの問い合わせ等に対して、市教育委員会は助言やアドバイス等に取り組みます。

表 文化財の保存活用整備プログラム

市教育委員会が推進する取り組み
市教育委員会がサポートする取り組み

■文化財の調査公開方針

市民参加型の調査公開方針

- 調査の普及（手法、資料など）
- 市民からの文化財情報の提供（調査成果）
- 文化財情報の蓄積（ストック）
- 文化財情報の公開（広報、HP等）

- 市民参加型文化財調査の仕組みや体制づくり
- 公開の仕組みや体制づくり
- 市民主体の取り組みへの移行
- 随時受け付け

■関連文化財の保存活用方針

宮若の峰々

- 貴重な自然や宝満山伏の歴史等を明らかにする取り組みへの協力
- 宮若の峰々を巡る取り組みへの協力
- 宮若の峰々を保全する取り組みへの協力

- 問い合わせに協力（助言、アドバイス等）※以下同様

竹原古墳と古代遺跡群

- 竹原古墳、損ヶ熊古墳等の保存活用整備
- 古代遺跡群を守り生かす取り組みへの協力
- 竹原古墳と古代遺跡群が築かれた古代の歴史や特徴等の調査

- 損ヶ熊古墳の整備→竹原古墳の整備へ

- 発掘調査の継続、報告書の作成

信仰を集めた古社寺

- 古社寺の由来・宝物等調査や公開への協力
- 古社寺が保有する宝物等の継承への協力
- 清水寺からの眺望の保全

中世山城跡と近世居館跡

- 山城跡と居館跡の解明への協力
- 山城跡と居館跡の公開活用への協力
- 犬鳴別館の保全

伝統的な農村と農業土木遺産

- 伝統的な農村文化に関する調査と継承への協力
- 若宮の舞台の保存、農機具等収蔵施設の老朽化への対応
- 農業土木遺産等を守り生かす取り組みへの協力

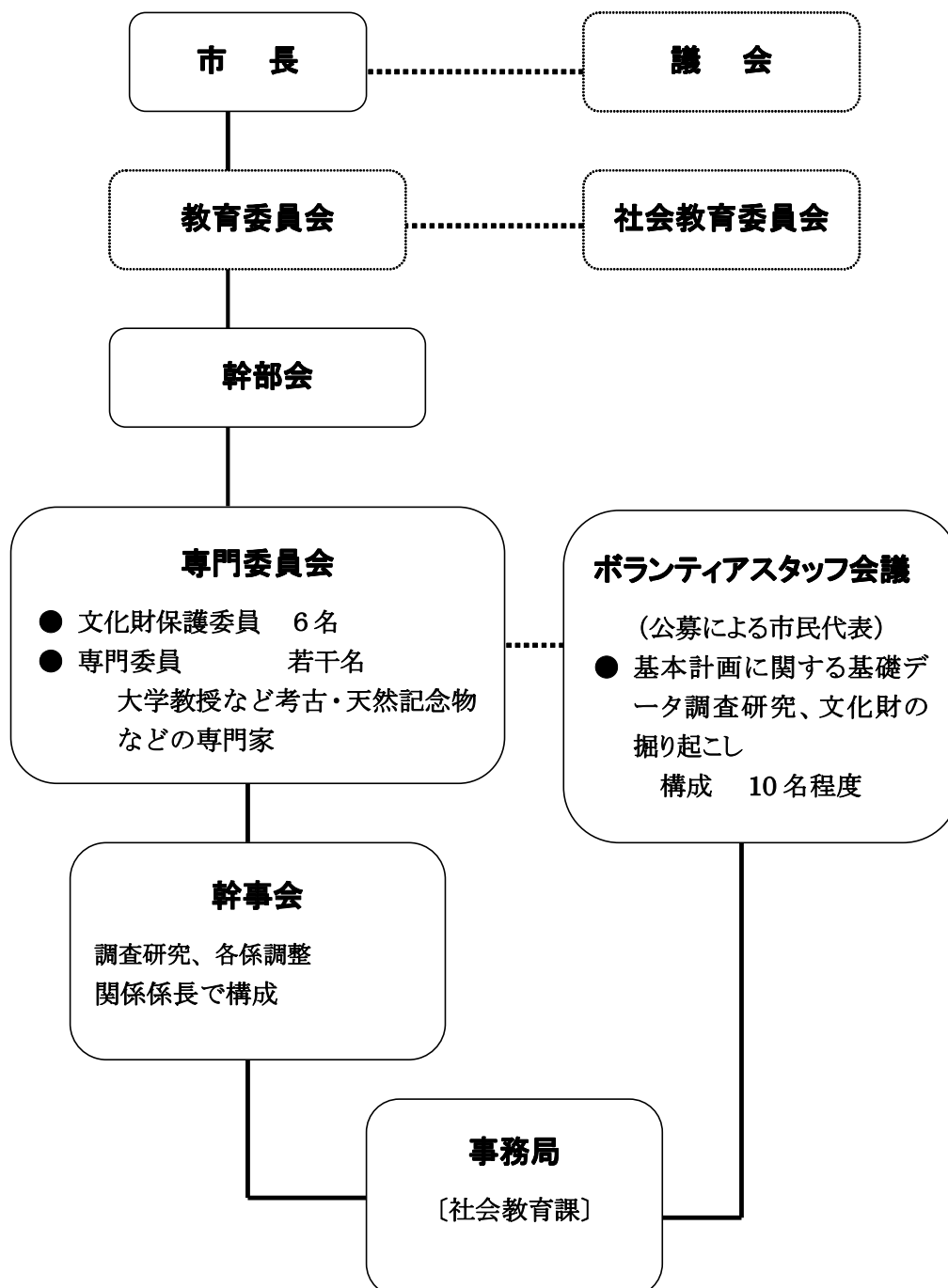
- 新たな文化財収蔵施設の確保、野舞台の老朽箇所調査

近代化遺産

- 石炭記念館等の整備
- 近代化遺産に関する文献資料の調査、収集、整理
- 近代化遺産の公開への協力
- 近代化遺産の継承

- 石炭記念館の整備検討へ
- 石炭記念館の整備に向けた計画検討と連動
- //

◇文化財保護基本計画策定組織図



◇文化財保護基本計画策定専門委員会名簿

氏名	専門分野	略歴等
杉本 正美（委員長）	造園学	九州芸術工科大学名誉教授 福岡県文化財保護審議会委員
香月 靖晴（副委員長）	民俗学 （伝統芸能）	宮若市文化財保護委員会委員長 日本民俗学会会員
田中 廣	天然記念物 （樹木）	宮若市文化財保護委員会副委員長
榎田 崇	近代化遺産 （石炭資料）	宮若市文化財保護委員 石炭記念館館長
牛嶋 英俊	考古学 （郷土史）	宮若市文化財保護委員 福岡県文化財保護指導委員
古野 千枝子	古文書 （郷土史）	宮若市文化財保護委員
石山 勲	考古学 （竹原古墳）	宮若市文化財保護委員
入佐 友一郎	史跡整備	福岡県文化財保護課職員 （大規模遺跡対策・災害復旧班 主任技師）

◇文化財保護基本計画策定ボランティアスタッフ会議名簿

氏名	
静間 長	高山 昇
金川 學	澤田 憲孝
有吉 孝久	小方 良臣
真角 毅	松岡 満
浅川 綽子	本多 寛尚

◇平成 20 ～ 21 年度の文化財保護基本計画策定専門委員会の開催

月日	回	検 討 内 容
H20 年度 9 月 11 日	1	・ 専門委員並びに事務局職員の紹介 ・ 委員長及び副委員長の選任について ・ 基本計画策定について ・ 計画の策定工程について ・ 会議工程について
9 月 30 日	2	・ アンケート原案の検討について ・ 文化財分布一覧表の検討について ・ 会議日程について
10 月 16 日	3	・ アンケート最終検討について ・ 文化財分布一覧表の検討について ・ 現地調査について ・ 会議日程について
1 月 15 日	4	・ 基礎調査中間報告について ・ 現地調査（宮田地区）の実施 ・ 会議日程について
2 月 10 日	5	・ 基礎調査中間報告について ・ 来年度の基礎計画について ・ その他
H21 年度 4 月 22 日	6	・ 基礎調査のまとめ ・ 平成 21 年度の予定等について ・ 会議日程について
6 月 10 日	7	・ 計画の全体像について ・ 文化財保存活用の考え方 ・ 文化財の調査公開について ・ 文化財の保存活用について ・ 会議日程について
7 月 30 日	8	・ 基本計画について ・ 保存活用方針までの検討について ・ 会議日程について
9 月 4 日	9	・ 竹原古墳の保存活用の中地区の歴史的な風致の保全計画について ・ 文化財の保存活用の展開について ・ 文化財の保存活用整備の推進プログラムの検討について ・ 会議日程について
10 月 3 日	10	・ 次回専門委員会及びボランティアスタッフ会議合同会議に向けた最終調整 ・ 会議日程について
11 月 2 日	11	・ 専門委員会及びボランティアスタッフ会議合同会議
12 月下旬	12	・ ダイジェスト版の内容検討
2 月下旬	13	・ ダイジェスト版の最終検討

◇平成 20 ～ 21 年度の文化財保護基本計画策定ボランティアスタッフ会議の開催

月 日	回	検 討 内 容
H20 年度 8 月 27 日	1	・ ボランティアスタッフ並びに事務局職員の紹介 ・ 基本計画策定について ・ 計画の策定工程について ・ 会議工程について
9 月 24 日	2	・ アンケート原案の検討について ・ 会議日程について
10 月 15 日	3	・ アンケート最終検討について ・ 文化財分布一覧表の検討について ・ 会議日程について
12 月 18 日	4	・ アンケート集計の途中経過について ・ 現地調査の報告について ・ 会議日程について
1 月 21 日	5	・ 基礎調査中間報告について ・ 今後の計画について ・ 会議日程について
3 月 3 日	6	・ 基礎調査中間報告について ・ 来年度の基本計画について ・ その他
H21 年度 4 月 22 日	7	・ 基礎調査のまとめ ・ 今後の策定計画について
5 月 27 日	8	・ 市民参加型の文化財調査・公開方針の検討 ・ 文化財の保護基本方針の検討 ・ 会議日程について
7 月 1 日	9	・ 検討資料の確認について
8 月 26 日	10	・ 中地区の保存活用すべき文化財と歴史的な風致について ・ 中地区の歴史的な風致の保全育成計画について
11 月 2 日	11	・ 専門委員会及びボランティアスタッフ会議合同会議
12 月下旬	12	・ ダイジェスト版の内容検討
1 月中旬	13	・ ダイジェスト版の内容校正
2 月中旬	14	・ ダイジェスト版の最終校正

◇文化財現地調査の実施

月 日	検 討 内 容
H20 年度 11 月 27 日	・ 文化財現地調査（宮田地区） ボランティアスタッフ
12 月 5 日	・ 文化財現地調査（若宮地区） 合同
1 月 15 日	・ 文化財現地調査（宮田地区） 専門委員会
H21 年度 10 月 19 日	・ 文化財現地調査（若宮 中地区） ボランティアスタッフ

◇文化振興シンポジウムの開催

月 日	検 討 内 容
H21 年度 10 月 3 日	文化振興シンポジウム 犬鳴川流域で培われた「宮若らしさ」を次世代へ

◇文化財保護基本計画策定幹部会・幹事会・事務局名簿

＜文化財保護基本計画策定幹部会名簿＞

	役職		役職
1	副市長	8	企画財政課長
2	教育長	9	健康増進課長
3	総務企画部長	10	環境保全課長
4	民生部次長	11	商工振興課長
5	産業建設部長	12	産業振興課長
6	若宮総合支所長	13	学校教育課長
7	教育部長	—	—

＜文化財保護基本計画策定幹事会名簿＞

	役職		役職
1	企画財政課企画調整係長	7	地域振興課産業振興グループ係長
2	企画財政課まちづくり推進係長	8	商工振興課商工観光係長
3	健康増進課健康対策係長	9	建築都市課都市計画係長
4	健康増進課老人福祉係長	10	学校教育課学校教育係長
5	保健福祉課福祉グループ係長	11	社会教育課社会教育・公民館係長
6	産業振興課農業振興係長	12	社会教育課スポーツ振興係長

＜事務局＞

	役職
1	社会教育課長
2	社会教育課長補佐
3	社会教育課文化振興係長
4	社会教育課文化振興係員

◇平成 21 年度文化財保護基本計画策定幹部会等会議の開催

月 日	回	検 討 内 容
8 月 3 日	1	幹事会 ・ 調査経過の報告 ・ 計画原案の配布
8 月 11 日	2	幹事会 ・ 計画原案の意見聴取
8 月 14 日	—	関係係との会議 ・ 観光推進基本計画との調整
9 月 25 日	—	関係係との会議 ・ 観光推進基本計画との調整 ・ 都市計画との調整
10 月 29 日	3	幹事会 ・ 計画原案の配布
11 月 5 日	4	幹事会 ・ 計画原案の内容検討
11 月 6 日	1	幹部会 ・ 宮若市文化財保護基本計画について 組織構成 基本計画（案）の作成過程
11 月 18 日	2	幹部会 ・ 文化財保護基本計画（案）について審議

宮若市文化財保護基本計画

平成 21 年 12 月

編集・発行：宮若市教育委員会

編集・協力：株式会社都市環境研究所九州事務所